

日本初！国際バカロレア教育×英国式インターナショナルスクール マルバーン・カレッジ東京がオフラインの保護者向け学校説明会を初開催 ～2022年8月23日（火）午後5時より「アンダーズ 東京」にて～

英国ウスターシャー州マルバーンに本拠地を置くボーディングスクール、Malvern College（マルバーン・カレッジ）が展開するMalvern College Tokyo（マルバーン・カレッジ東京）は、2022年8月23日（火）午後5時より、アンダーズ 東京にて学校説明会「マルバーン・ミート」を初めてオフラインにて開催いたします。



マルバーン・カレッジは1865年の創立以降、150年以上の歴史を誇るイギリスの名門校です。ハイレベルな学問を通じた知識の習得だけでなく、充実した課外活動、少人数制のクラス、専門のチューターによる指導、そして生徒個人への絶え間ない気配りにより、生徒たちの様々な可能性を最大限に引き出し、世界で活躍出来る人材を育てる全人教育を行っています。

2023年9月に開校を予定しているマルバーン・カレッジ東京は、世界各国の大学入学資格となる国際バカロレア（IB）教育を実施する、日本初の英国式国際バカロレア（IB）一貫校として、東京を代表するインターナショナルスクールとなることを目指します。

当校では、保護者の皆様にマルバーン・カレッジ東京を深くご理解いただけるよう、入学を希望されるご家庭向けに学校概要やカリキュラム、受験プロセスなどをご説明する学校説明会「マルバーン・ミート」を定期的で開催しております。東京で初めてオフラインでの開催となる今回は、アンダーズ東京にて実施予定となっております。近年海外の教育業界の中でも話題となっている「フォレストスクール」を含む、当校のサステナビリティ教育についてもご紹介予定です。また、ご好評いただいているQ&Aセッションでは、経験豊富な教員とシニアマネージメントがご質問にお答えいたします。

オフラインの場で、よりマルバーン・カレッジ東京の雰囲気を感じていただける貴重な機会となっておりますので、是非ご参加くださいませ。※参加には事前申し込みが必要です。詳細は概要をご確認ください。

■マルバーン・ミート（学校説明会）概要

開催日 : 2022年8月23日（火）午後5時～6時

場所 : アンダーズ 東京（東京都港区虎ノ門1-23-4 虎ノ門ヒルズ 森タワー）

<https://www.hyatt.com/ja-JP/hotel/japan/andaz-tokyo-toranomon-hills/tyoaz>

内容 : ①マルバーンカレッジ東京の経営陣による学校説明（学校概要、カリキュラム、及び受験プロセスなど）
②Q&Aセッション（質疑応答）

登壇者 : マイク・スペンサー校長

参加申込 : 以下URLよりお申し込みくださいませ。

<https://www.malverncollegetokyo.jp/ja/infosession>

※説明会は英語で行われます。

■ マルバーン・カレッジ東京の特徴

マルバーン・カレッジは日本で初めて、英国系インターナショナルスクールとして初等部から高等部まで国際バカロレア（IB）教育を提供します。

・サステナブルな社会の実現に向けた取り組み

近年、サステナビリティの重要性がより一層高まる中、当校では教育が重要な役割を果たすと考えています。生徒たちが生涯を通じて環境問題に積極的に取り組んでいくことを目指し、海外でも注目が高まる「フォレスト・スクール」の提供など、当校の独自のサステナビリティプログラムを通じて、革新的でインスピレーションに満ちた次世代の環境活動家の育成を行います。

・国際バカロレア（IB）教育によるグローバル人材の育成

国際バカロレア機構（本部ジュネーブ）が提供する世界共通の大学受験資格を得られる国際的な教育プログラムで、高度な学習を提供するだけでなく、世界各国の文化を理解し、多様な考え方を包容力を持って受け止められるグローバル人材の育成を目指しています。

・英国式パストラルケアによる“人”としての成長サポート

マルバーンの教育の特徴は、少人数制のクラス、専任のチューターによる指導、個人への絶え間ない気配りにあります。手厚いパストラルケアは、寄宿学校の精神を由来とし、生徒と教師が密接に結びついたコミュニティを形成します。パストラルケアを通じて、生徒の身体的、社会的、感情的な発達を促し、学業だけでなく、生徒の能力をさらに高めることを実現します。

・起業家教育を含む、未来社会に繋がる独自の教育

英国式の国際バカロレア（IB）教育を主軸に、パストラルケア、探求型学習、起業家教育、アウトドア教育、グローバルネットワークを理念として掲げています。中でも、起業家教育は大きな柱としてカリキュラムに組み込まれています。また、デジタル技術を今後の社会において不可欠な要素と捉え、ロボット工学やアプリ開発、人工知能（AI）の授業も提供します。

■ マルバーン・カレッジ東京について

マルバーン・カレッジが展開する、マルバーン・カレッジ東京（MCT）は、2023年9月に開校を予定しており、同校が7番目の海外校となります。東京都心から40分ほどの小平市に位置し、東京で初めて初等部から高等部まで一貫したイギリス式の国際バカロレア（IB）プログラムを提供する学校となります。東京校は、マルバーン・カレッジ UK の理念を受け継ぎ、開校当初は、1年生から9年生（日本における幼稚園年長から中学2年生）までの生徒を対象とした教育課程を開設し、2026年までには13年生（日本における高校3年生）まで教育課程を拡大し、初等部・中等部・高等部を合わせて最大で950名の生徒を受け入れる予定です。

公式Webサイト：<https://www.malverncollegetokyo.jp/>

■ マルバーン・カレッジについて

1865年に設立されたマルバーン・カレッジは、英国ウスターシャー州マルバーンに本拠地を置く、男女共学の寮制学校および全日制学校で、3歳から18歳までの男女に質の高い教育を提供しています。

マルバーン・カレッジは、その厳格なアカデミックと全人格的な教育の追求により、作家のCSルイス、ノーベル賞受賞者のフランシス・アストン、ジェームズ・ミード、心理学者のエドワード・テッチナー、俳優のデンホルム・エリオット、現英国最高医学責任者のクリス・ウィティ卿など、著名人を卒業生に輩出しています。

常に教育開発の最前線にあり、アカデミックな教育活動と課外活動の両方が人材育成には大切であるという考えのもと、英国でいち早く国際バカロレアプログラム（IB）を採用し、IBプログラム卒業生は、全ての科目で常に36点以上と、世界平均（29.9点）を優に上回る成績を収めており、英国内で最も優れたIB校の一つとして注目されています。

